

JD Farag 牧師 中東アップデート 2018年6月3日公開

警告に耳を貸す・聖餐式

今日の預言アップデートは、預言的に大きな意味を持つ最近の展開が、近い将来のどこに向かっているのか、私の信じることを、より分けてお話ししたいと思います。また、聖書が終わりの時に起こる事について告げている事を、皆さんがご存知であると理解したうえで、お話しします。中でもそのいくつかは、非常に詳細に伝えられています。イエスは言われました。

“わたしは、そのことが起こる前に、今、あなた方に話しておきます。そのことが起こった時に、わたしがその人である事を、あなた方が信じる為です。” (ヨハネ 13:19)

さて、周りを見回すと、私達が目にしている状態は、聖書の中で「起こる」と私達に告げられている事と一致します。全ての役者、全ての断片が、こうして私達が話をしている間にも、配置についています。そこで今日は、世の平和に対するあくなき探求と、その受け入れについて、それから、後に登場して、この平和を提供する男について、皆さんに注目して頂きたいと思います。まずは、ダニエル書 8:25 のこの預言から始めます。

“彼は(反キリスト)悪巧みによって、欺きをその手で成功させ、心は高ぶり、不意(※英語では「平和によって」)に多くの人を滅ぼし、君の君(イエス)に向かって立ち上がる。しかし、人手によらずに、彼は砕かれる。” (ダニエル書 8:25)

第一テサロニケ 5:3 は、多くの人にとってお馴染みだと思います。

“人々が、「平和だ。安全だ。」と言っているそのような時に、突如として滅びが彼らに襲いかかります。ちょうど妊婦の産みの苦しみが臨むようなもので、それを逃れることは、決して出来ません。” (第一テサロニケ 5:3)

次に第二テサロニケ 2章です。後にまたここに戻ってきますので、どうぞ、ここを開いておいてください。第二テサロニケ 2:9-12 です。使徒パウロが、ここでも、反キリストの登場について告げています。

“不法の人の到来は、サタンの働きによるのであって、あらゆる偽りの力、しるし、不思議がそれに伴い、また、滅びる人たちに対するあらゆる悪の欺きが行われます。なぜなら、彼らの救われるために真理への愛を受け入れなかったからです。それゆえ——”

彼らが真理を拒んだからです。真理とは？真理とは誰ですか？道であり、いのちである方、イエスです。

“それゆえ神は、彼らが偽りを信じるように、惑わす力を送り込まれます。(真理の真逆です)、それは、真理を信じないで、悪を喜んでいたすべてのものが、裁かれる為です。” (第二テサロニケ 2:9-12)

これ、覚えておいてください。ここでパウロが言っているのは、反キリストについてです。ところで、反キリストとは、「キリストに敵対する」という意味だけでなく、「キリストに代わって」という意味も含まれます。ですから、「反キリスト」と聞くときは、これらの言葉を思い出してください。ですからつまり、彼は、サタン偽りの力、しるし、不思議を伴って激しい欺きを行う、そしてその為に、彼らが偽りを信じるように、神が、惑わす力を送り込まれるのだと言います。私達は、もうすでにこの欺きを目にしていて、そしてそれは、注意を散漫にするものに煽られ、最終的に突如の滅びに繋がるのだと私は考えます。これはサタンの策略であり、教科書通りです。特に、イスラエルに関してはそれが強く、中でも聖書預言に関しては、さらにそうでしょう。

水曜日の YnetNews が、興味深い記事を掲載しています。

——文部科学省と治安担当閣議の議員の Naftaki Bennett が発言。「イランはイスラエルを、自分達との戦いから“そらすため”に、ガザの状況悪化の陰に隠れている。」

Bennett：「ガザ側のエスカレートは、偶然ではない。手はハマスのものでも、思考はイランだ。イスラエルの、継続的な軍事行動のフォーカスは、イランの蝮の頭を攻撃する事だ。蝮の触手は、イスラエルを痛めつけるために、レバノン、シリア、ガザで活動している。イランは、その触手の一つを使って、ガザで怒りを煽動して、我々の気をそらすようとしている。」——

あまり時間がないのですが、一步踏み込んで言います。私達は、イスラエルに関して、特に聖書預言の文脈から、すでに「滅び」「気をそらす」と言われるのを目にしているだけでなく、私達は、ここアメリカ合衆国でも、こんにち、確実にそれを目にしています。何度も言いますが、気をそらす事は敵の策略です。気をそらす事。よく考えてみれば、気をそらすというのは、欺きですから。そして彼は、欺く者です。この気をそらすというのは、私達が、5月に全面戦争を見なかった理由の一つでしょう。これに関して、Jerusalem Post の記事が目にとまりました。ご紹介します。

——5月は、この地域で何年も見られなかった、最も燃えやすい要因が一度に集中する中で、一気に過ぎ去った。イランは、シリアに地位を確立して、シリア国内のイラン戦力を攻撃した疑いのあるイスラエルへの復讐を脅し、ドナルド・トランプアメリカ大統領は、イラン核協議の将来を、決定しようとしていた。ガザ地区の、“グレートリターンマーチ”は継続し、パレスチナ人は、アラブ語で“大惨事の日”を意味する“ナクバの日”を迎え、イスラエルの独立記念日があり、アメリカはアメリカ大使館をエルサレムに移転、それから、通常テロと暴力行為の伴う、ラマダンが始まった。（これは全て、先月の事です）全ての材料がそろっていた。ある者は、全爆発を恐れたが、緊張感と、醜い日々のはりには（特に5月14日）、全爆発は、実際には起こらなかった。なぜか？それは燃えやすい要因の側で、現場で働いていた勢力が、（よく聞いてください）問題が、制御不可能の状態に急降下するのを防いだ為だ。——

第二テサロニケ2章を、一緒に見てみましょう。私が信じる限り、問題が制御不可能の状態に急降下するのを防ぐ勢力とは、他にもない「引き止めるもの」である聖霊です。パウロは、それが取り去られるのではなく、教会が、携挙で取り去られる時に取り除かれる、と伝えています。第二テサロニケ2:7-8で、パウロが告げている事を、よく聞いてください。

“不法の秘密は、すでに働いています。しかし今は、引き止める者があって、自分が取り除かれる時まで、引き止めているのです。その時になると、不法の人が現れますが、主は三口の息をもって彼を殺し、来臨の輝きをもって滅ぼしてしまわれます。”（第二テサロニケ2:7-8）

この言っている意味が分かりますか？反キリストは、教会が取り除かれるまで、表に出る事は出来ない。そして、それが起こった時、世は嘘を信じ、この“平和の人”を支持します。前にも言いましたが、もう一度言います。世は、これまでにないほど、この男の現れに対する準備が整っている、と私は信じています。次のような記事が、それを証明しています。Jerusalem Post です。

——退役軍人でシオニスト連合クネセトの一員である Eitan Gabel が、週末にかけて、騒動を引き起こした。騒動のきっかけは、西岸地区の定住圏を超えての建設が凍結されている間、イスラエルとパレスチナの両方が、『ネルソン・マンデラ』を得るまで、西岸地区の定住圏に、イスラエルの法律を適用する事に対して、彼が指示を表明した為だ。ネルソン・マンデラ…ミスター・反アパルトヘイト。——

皆さん、ご存知だと良いのですが、マフムード・アッパースの“日数が数えられている”と言われていました。彼の健康状態について、様々な謎や疑問が飛び交っていて、彼が入院しているとか、退院したとか、ある報道では、彼は健康だと言いますし、他の人は、反対の事を言っていますが、大きな疑問は、誰が後継者となるのか？といっても、私は彼の後継者が反キリストだ、と言っているのではありませんよ。私が言っているのは、世は、誰か、誰でもいいから、中東に（私はこの言葉を意図的に使います）「和平政策」をもたらす者を、懇願しているのです。その為なら、彼らは、どんな事でもしますし、この「平和」をもたらす事の出来る者なら、彼らは、どんな者でも受け入れます。しかしこの平和は、偽り欺きですよ。それは、全く平和ではありません。しかし彼らは、この平和の訪れを待望し、懇願しているのです。

もう一つだけお話ししたいので、どうぞお付き合いください。これは、お伝えしないわけには行きませんから。それは、ハワイ島の深刻な状況についてです。どうかハワイ島の人達の為に、お祈り下さい。これは、実にひどいです。しかも、状況はどんどん悪化しているようです。皆さんも、きっと私と同じように、映像を見ていると思いますし、中には、ハワイ島に友人やご家族のいる方もいらっしゃるでしょう。非常に深刻で気になる状況が、いくつもあります。中でも、先日、妻とニュースを観ていたら、これが火の海と言うのか、それが流れ出て、広範囲にわたって、帯状に地面を覆っていきました。その通り道にあるものすべてが、破壊されていました。金曜日(5/1)、FoxNewsが次のように報じました。

——Harry Kim 郡長が、ハワイ郡レイラニエステーツの住民に強制避難命令を出し、ハワイ郡の民間防衛準備局は、次のような声明を発表した。「強制避難の出ている地区に、期限を過ぎて残る方は、救命部隊は出動できない事を承知の上で、“自己責任でお願いします”」軍当局は加えて言いました。「避難を拒否する事は、あなたと、あなたの家族と、緊急隊員を危険にさらします。民間防衛当局からの警告を聞き入れ、警戒してください。」——

ここから、私が何を言おうとしているか、皆さん、きっとお分かりでしょう。私がこの話をした理由は、この火山噴火と同じように、預言の噴火でも私達は、手遅れになる前に、このような警告に、耳を貸さなければならぬからです。だから、私達は毎週、この預言アップデートを行っているのです。警報を鳴らすためです。いずれ、ラッパが鳴る時が来る。それも実に間もなくです。そしてまた、私が預言アップデートの終わりに、「救いのABC」として、イエス・キリストの福音を伝えるのも、その為です。今日もまた、それを行います、その前に、先週オンラインメンバーの方から届いた手紙の一部をご紹介しますと思います。私達のところには、多くの方から手紙が届きます。その事自体、とてもありがたい事なのですが、この手紙には特に励まされ、祝福されたので、皆さんも同様に励まされればと思い、シェアさせていただきます。

——Dear Pastor JD. 先生が伝えて下さる、ABCのように簡単な救いのメッセージに感謝します。先生のメッセージを観た晩、聖霊に駆り立てられて、何度も一時停止をしながら、メッセージのすべてを書き起こしました。神が私に語られ、先生のメッセージを書き留めるように促されたのです。これを聞くよう、神がそなえられた人達に、これらの御言葉を手渡す為です。先日、近所の人から、去年の5月17日に、車の事故で無くなった、息子さんの、第一周年の召天記念日の集まりで、お祈りを担当してほしいと頼まれて、そこで私は、「シンプルな救い」のカード200枚用意して、集まりに持参しました。その集まりで、神に導かれた通りに福音を伝え、「シンプルな救い」カードが配られました。その後、妻と私は長居をせずに帰宅。私は、上手くメッセージを伝えられなかった事に、少し落ち込んでいました。サタンが働いていましたが、配ったのは、神の御言葉です。そして、神は勝利を収めるのは、私の技術不足ではなく、神の御言葉である事を、思い出させてくださいました。私は、神に慰めを感謝しつつも、やはり、もっと上手くできたはずだ、とっていました。2時間ほどたって、イベントが終わってから、近所の人が目には涙をためて、家にやって来ました。彼女はメッセージの事で、私にお礼を言い、それから、彼女は続けて言いました。「老いも若きも、人々がメッセージを聴いて嘆き、そして、あなたが渡したカードを握りしめていたわ。カードは一枚も残らなかったのよ。たったの1枚も！私達家族は、あなたが持ってきてくれたこのカードに書かれていたメッセージに、とても励まされたのよ。」Pastor、これは「救いのABC」が与えた影響の一つに過ぎません。言葉の内容でなく、言い方でなく、これはただ、「はい、主よ。私をお使いください。」と言った者を使った、聖霊の力です。フロリダ州のRichard Giesonより——

ハレルヤ！

という事で、「救いのABC」を行う前に、もう一つだけ、お伝えしたいと思います。というよりも、これは告白ですね。毎週、救いのABCに差し掛かると、私の中で、こんな風に「はぁ…」という思いがありました。こんな空気があったでしょう？「結果は分かっているよ。」「またやるの?!」「私は、もうすでに救われているのに。」「どうして毎週するの?」皆さんは違いますよ？他の世俗的なクリスチャンが、そう言うのです。まるで、敵がこう言っているようです。「毎週毎週、同じことを繰り返して、お決まりの同じセリフばかりじゃなく、ちょっと違う事したらどうだ?」だから、このように神が、救いのABCを用いて下さった証を聴く必要があったのです。敵は、私が救いのABCを伝えている最中でさえ、まさにそこに言うのです。「何で、またこれやるんだ?」「毎週毎週、もう2年もやっているじゃないか!」「何で、これをいつまでも続けるんだ?」

この為です。この為。どれくらいの人が、コメントやメールで、「救いのABCのおかげで、人生をキリストに捧げました。」と言っているか。

ところで、私達の所には、色々な人が作った配布用の救いのABCのカードやトラクトがいっぱいありますよ。福音のトラクト、救いのABC、そして今回のこれです。私達の所に、これらがどんどん送られてきています。それと、これによって備えが出来た人々の証です。人々が、自信を持って、福音を伝えられるようになっているのです。その為です。ですから、主が他の事を言われるまでは、彼が言われるとは思いませんが、それまで私達は、これをやり続けます。いつか、これをしなくなる日が来ますから。なぜだか分かりますか？私達は、ここから居なくなります。そうです。ですから、真面目な話、例外はありません。もし、ここに居る人の中で、これまでに一度も、主の御名を呼び求めて救われていない人が居られるなら、お願いですから、これから、私がお伝えする、シンプルな福音、救いのABCをよく聞いて下さい。特に、オンラインでご覧になっている方も。



A=Admit/認める、Acknowledge/認識する

自分が罪人であり、救い主が必要であると認める、もしくは認識する。ローマ 3:10 にはこうあります。

“「義人はいない。ひとりもない。」” (ローマ 3:10)

私達は皆、罪人として生まれました。だから、私達は新しく生まれなければ、神の御国を見る事が出来ない、とイエスが言われたのです。霊的な誕生です。ローマ 3:23 にはこうあります。

“すべての人は、罪を犯したので、神からの栄誉を受けることが出来ず” (ローマ 3:23)

ローマ 6:23 にはこうあります。

“罪から来る報酬は死です。(いわゆる死刑です)しかし、(ここで良い知らせ/福音です)神の下さる賜物は、私たちの主キリスト・イエスにある永遠のいのちです。” (ローマ 6:23)

どうしてそうなるのか？それは、次のBです。

B=Believe/信じる

イエス・キリストが十字架にかかって、葬られ、またよみがえって、私達の罪の罰を支払って下さったのです。それをあなたの心で信じる。これは、ローマ 10:9-10 に書かれています。

“あなたの心で、神はイエスを死者の中からよみがえらせてくださったと信じるなら、あなたは救われるからです。” (ローマ 10:9-10)

C=Call/呼び求める、Confess/告白する

主の御名を呼び求める。もしくは、あなたの口で告白する。これもまた、ローマ書 10:9-10 が告げている事で、

“なぜなら、もしあなたの口でイエスを主と告白し、あなたの心で、神はイエスを死者の中からよみがえらせてくださったと信じるなら、あなたは救われるからです。人は心に信じて義と認められ、口で告白して救われるのです。”（ローマ10:9-10）

最後に、ローマ書10:13にはこうあります。

“「主の御名を呼び求める者は、だれでも救われる。」」（ローマ10:13）

これが、子どもにでも分かる、イエス・キリストの福音です。十字架にかかり、よみがえられました。祈りましょう。

天のお父様、感謝します。この世で、私達をこれほどまでに愛してくださり、感謝します。あなたは、ひとり子をお与えになりました。御子を信じる者が、ひとりとして地獄で永遠に滅びず、天国で、あなたと共に永遠のいのちをもつ為です。主よ。あなたが与えて下さった、この美しい教会に居る人の中で、もしくはオンラインで観ている人の中に、これまで一度もあなたの御名を呼び求めず、あなたを信じ、罪の赦しをあなたに信頼していない人が居るなら、今日、彼らがそれをして、永遠のいのちの為に人生で最も重要な決断をしますように。主よ。感謝します。イエスの御名によって、アーメン。

聖餐式

ルカの福音書22章で、最後の晩餐について書かれています。聖霊に満たされて、ルカが書いています。

“さて時間になって、イエスは食卓に着かれ、使徒たちもイエスと一緒に席についた。イエスは言われた。「わたしは、苦しみを受ける前に、あなたがたと一緒に、この過ぎ越しの食事をするをどんなに望んでいたことか。あなたがたに言いますが、過ぎ越しが神の国において成就するまでは、わたしはもはや二度と過ぎ越しの食事をすることはありません。」

そしてイエスは、杯を取り、感謝をささげて後、言われた。

「これを取って、互いに分けて飲みなさい。あなたがたに言いますが、今から、神の国が来る時までは、わたしはもはや、ぶどうの実で造った物を飲むことはありません。」

それから、パンを取り、感謝をささげてから、裂いて弟子たちに与えて言われた。

「これは、あなたがたのために与える、わたしの体です。わたしを覚えてこれを行いなさい。」”

（ルカ22:14-19）

私達は今、私達の代わりに砕かれたイエス・キリストの体の象徴を、手にしています。イエスがしてくださったのは、罪の意識と、罪の呵責から私達を自由にする為だという事を、理解しなければなりません。ローマ6:14にある通り、「罪や罪の呵責が、私達を支配する事がない為です。」罪の誘惑ではありません。私達の人生の中の、罪の呵責は砕かれ、解体されました。それを私達は今日、ここで祝っているのです。たとえ私達の罪が、緋のように赤くても、彼がそれを雪のように白くしてください。そして彼は、もはやそれらを思い出されません（ヘブル8:12）。東が西から遠く離れているように、私達の罪を、遠く離してください。（詩編103:12）言い方に注意しなければなりません、無神経とか、ぶっきらぼうに言うつもりもありません。ただ、あなたがどんな罪を持って、今日、この教会に来られたかは、私には重要ではありません。なぜなら、イエス・キリストがその罪を支払って下さったから。こんな風には言いたくないのですが、私は気にしていますから。でも、その罪について、サタンは、あなたをずっと非難し、叱責してきたでしょうが、私は気にしません。サタンに、そんな権利はありませんから。それはもう、支払われているのです。それを私達は今日、ここで覚えて祝っているのです。その罪はもうないのです。ただ覆われているではありません。それはもう、取り除かれたのです。罪の赦免、罪の許し、罪からの清め、罪の取り除き、それを今日、私達は祝っているのです。一緒にいただきましょう。

主よ。ありがとうございます。言葉で十分に表現する事は出来ません。それでも今は、言葉で言うしかありません。主よ。この事に感謝します。あなたがして下さった事に感謝します。あの十字架の上で死んでくださり、ありがとうございます。私達の代わりに、あなたの体が砕かれました。私達の死刑が、支払われました。私達の罪が赦されました。主よ。どうか、今日のこの聖餐式によって、私達は、もう自分達の罪の叱責に、押し潰される必要はないのだと、思い出させてください。私達は、自由になり、私達は勝利の道を歩く事が出来るのです。私達は、清く歩く事が出来ます。主よ、感謝します。あなたを覚えて、これが出来る事に感謝します。私達には、これを思い出す必要があるのです。

ルカは続けて書いています。

“食事の後、杯も同じようにして言われた。

「この杯は、あなたがたのために流される、わたしの血による新しい契約です。」 (ルカ 22:20)

私達は、それを歌い、それを言い、それを知っています。「血潮の中に力がある」と。

この意味は、ご存知ですか？それは、このイエス・キリストの血潮には、非常に力があって、全ての罪を洗い流す事が出来るのです。全部の罪を。それが、どれほどひどくても、関係ありません。それが、どれほど習慣的になっていたとしても、血潮の中に、力があるのです。一緒にいただきましょう。

主よ、心から感謝します。私達が今した事を、最終的には、天の御国が成就された時、私達は、あなたと共にこれを行います。その時が、待ち遠しいです。しかしそれまでは、ここで、これを行う事が出来ます。ですから主よ、あなたに感謝します。私達の救いに感謝します。あなたが、あの十字架の上で、全額支払って下さいました。主よ、あなたを心から愛しています。イエスの御名によって、アーメン。

このメッセージはカルバリーチャペル カネオへの JD ファラグ牧師が公開したメッセージを、アメリカ在住の日本人クリスチャン木下言波が翻訳して YOUTUBE やブログに上げたものを文字化したものです。リアルタイムで知りたい方は、Calvary Chapel Kaneohe (英語)、「DIVINE US」(日本語)を検索してください。世界的なインターネット規制が始まろうとしています。私達はその日のために、文字にして紙に記録する必要を感じました。また、インターネットに不慣れな方や字幕を追って読むのが困難な方のためにも必要があると主に迫られたと感じます。

※インターネットのメッセージを、文章化するこの働きを始めた姉妹が、目の治療をされました。どうか、りよくさんの病後の弱さを覚えて、お祈りください。

「きょう、もし御声を聞くならば、あなたがたの心をかたくなにはならない。」
ヘブル 4:7

メッセージ by JD Farag 牧師 カルバリーチャペルカネオへ <http://www.calvarychapelkaneohe.com/>

Calvary Chapel Kaneohe

47-525 Kamehameha Hwy. Kaneohe, Hawaii

訳 by 木下言波 DivineUS : <https://www.youtube.com/user/TheDivineUs>

筆記 by まい